

2023年度 日本工学院専門学校

ダンスパフォーマンス科

CONTEMPORARY 1

対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	廣田あつ子/ 有香/坂田直也/Eriko			実務 経験	有	職種	プロダンサー				

担当教員紹介

【廣田あつ子】
海外で幅広く様々なジャンルを修得し帰国。国内外で多くの振付家作品に出演し、ダンス・カンパニーとの創作活動、ヨーロッパ公演ツアーにも参加する。ソロとしても実験的なパフォーマンス、音楽活動との共演など活躍の場を広げ、独自の世界を深めている。また、ティーチングにおいても限りの柔軟な姿勢で、子供から大人まで年代を問わず好評を得ている。

【有香】
幼少の時よりモダンダンス、ジャズダンスを始め、その後クラシックバレエを始める。
WEAVER、AKB48、山崎育三郎のライブやミュージックビデオのダンサーや水曜日のカンパネラ「小野妹子」振付師として活躍。

授業概要

この科目ではコンテンポラリーダンスを通して自己の体(骨格や関節、筋肉などのメカニズム)を学び基本的な体のエクササイズ、ストレッチ法を修得します。一つ一つの動き（踊り）を解体し理解する事で自己の動きに対する深い意識を育て、バレエの基礎的な動きに対する学びを深くします。動きに意味を持たせ創造性や感覚を磨く事目的としたレッスンを行います。

到達目標

講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。

授業方法

この科目ではストレッチや基本エクササイズを通して自己の身体を理解、アライメント理解を深めます。その上でエクササイズを細分化し自己の動きを意識する事を学び、振付の中でテクニックへの理解や創造性を深めます。

成績評価方法

試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する

回数	授業計画
第1回	Eriko先生 ストレッチ・エクササイズの動きの意味を知る v
第2回	Eriko先生 立ち方と体の意識と脱力
第3回	Eriko先生 体の軸の取り方
第4回	廣田先生 インナーマッスル・体幹の意識
第5回	廣田先生 アライメントを整える

2023年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
CONTEMPORARY 1	
第6回	廣田先生 アライメント 重心移動を学ぶ
第7回	有香先生 コンテンポラリーの表現方法を理解するためのガイダンス
第8回	有香先生 コンテンポラリー パーレッスンによるエクササイズ
第9回	有香先生 アライメントの整え方 重心移動
第10回	Eriko先生 筋肉を使つての呼吸の体得
第11回	Eriko先生 体の内側から動きを行う動作
第12回	Eriko先生 背面筋肉の使い方と呼吸法
第13回	坂田先生 オフバランスの動きを学ぶ
第14回	坂田先生 激しい動きの中での動作のコントロール
第15回	坂田先生 エクステンション 自由な体の動きを体験